

医師増 \* 私的保険書類 Crosstabulation

			D15B14			Total
			1.00	2.00	3.00	
医師増	1.00	Count	128	189	120	437
		% within 医師増	29.3%	43.2%	27.5%	100.0%
	2.00	Count	77	152	110	339
		% within 医師増	22.7%	44.8%	32.4%	100.0%
Total		Count	205	341	230	776
		% within 医師増	26.4%	43.9%	29.6%	100.0%

5-8. タイムシェアリングの導入

タイムシェアリング導入病院では、伝票やDPC書類、私的保険書類を負担と感じていない人が少ない。

TIMESHAR \* DPC書類 Crosstabulation

			D15B13			Total
			1.00	2.00	3.00	
TIMESHAR	1.00	Count	17	59	83	159
		% within TIMESHAR	10.7%	37.1%	52.2%	100.0%
	2.00	Count	104	254	245	603
		% within TIMESHAR	17.2%	42.1%	40.6%	100.0%
Total		Count	121	313	328	762
		% within TIMESHAR	15.9%	41.1%	43.0%	100.0%

5-9. 研修制度

5-10. インフォームド・コンセント業務の軽減

インフォームド・コンセント業務の軽減を行っている病院でのICの負担感は、そうでない病院とほぼ同じである。

IC軽減 \* IC負担感 Crosstabulation

			D15B6			Total
			1.00	2.00	3.00	
IC軽減	1.00	Count	23	85	78	186
		% within IC軽減	12.4%	45.7%	41.9%	100.0%
	2.00	Count	76	281	312	669
		% within IC軽減	11.4%	42.0%	46.6%	100.0%
Total		Count	99	366	390	855
		% within IC軽減	11.6%	42.8%	45.6%	100.0%

5-11. ITによる労働軽減

5-12. 病床規模 (300床以下=1、300~500床=2、500床以上=3)

病床規模による集計を行うとまず、会議に関しては300床以下の病院で負担になっている。

病床規模 \* 会議 Crosstabulation

			D15B2			Total
			1.00	2.00	3.00	
病床規模	1.00	Count	33	103	94	230
		% within 病床規模	14.3%	44.8%	40.9%	100.0%
	2.00	Count	48	183	253	484
		% within 病床規模	9.9%	37.8%	52.3%	100.0%
	3.00	Count	14	66	61	141
		% within 病床規模	9.9%	46.8%	43.3%	100.0%
Total	Count	95	352	408	855	
	% within 病床規模	11.1%	41.2%	47.7%	100.0%	

紹介状は、大規模病院で負担になっている。

病床規模 \* 紹介状 Crosstabulation

			D15B11			Total
			1.00	2.00	3.00	
病床規模	1.00	Count	24	101	102	227
		% within 病床規模	10.6%	44.5%	44.9%	100.0%
	2.00	Count	60	224	202	486
		% within 病床規模	12.3%	46.1%	41.6%	100.0%
	3.00	Count	21	79	37	137
		% within 病床規模	15.3%	57.7%	27.0%	100.0%
Total	Count	105	404	341	850	
	% within 病床規模	12.4%	47.5%	40.1%	100.0%	

また大規模病院ほど IT による効率化への意識が高い。

病床規模 \* IT効率化 Crosstabulation

			Q27.1		Total
			.00	1.00	
病床規模	1.00	Count	158	92	250
		% within 病床規模	63.2%	36.8%	100.0%
	2.00	Count	338	191	529
		% within 病床規模	63.9%	36.1%	100.0%
	3.00	Count	81	74	155
		% within 病床規模	52.3%	47.7%	100.0%
Total	Count	577	357	934	
	% within 病床規模	61.8%	38.2%	100.0%	

5-13. 医師一人当たり退院患者数 (100人以下=1、100~125人=2、125~150人=3、150人以上=4)

一人当たり退院患者数の多い病院の医師ほど、診療行為が増加していると感じている。

一人退院 \* Q19 Crosstabulation

			Q19				Total
			1.00	2.00	3.00	4.00	
一人退院	1.00	Count	19	66	6	98	189
		% within 一人退院	10.1%	34.9%	3.2%	51.9%	100.0%
	2.00	Count	21	95	15	197	328
		% within 一人退院	6.4%	29.0%	4.6%	60.1%	100.0%
	3.00	Count	18	88	17	162	285
		% within 一人退院	6.3%	30.9%	6.0%	56.8%	100.0%
	4.00	Count	10	22	9	75	116
		% within 一人退院	8.6%	19.0%	7.8%	64.7%	100.0%
Total		Count	68	271	47	532	918
		% within 一人退院	7.4%	29.5%	5.1%	58.0%	100.0%

退職した医師がいるかどうかに関する検証では、退院患者数の多寡はそれほど影響がなかった。

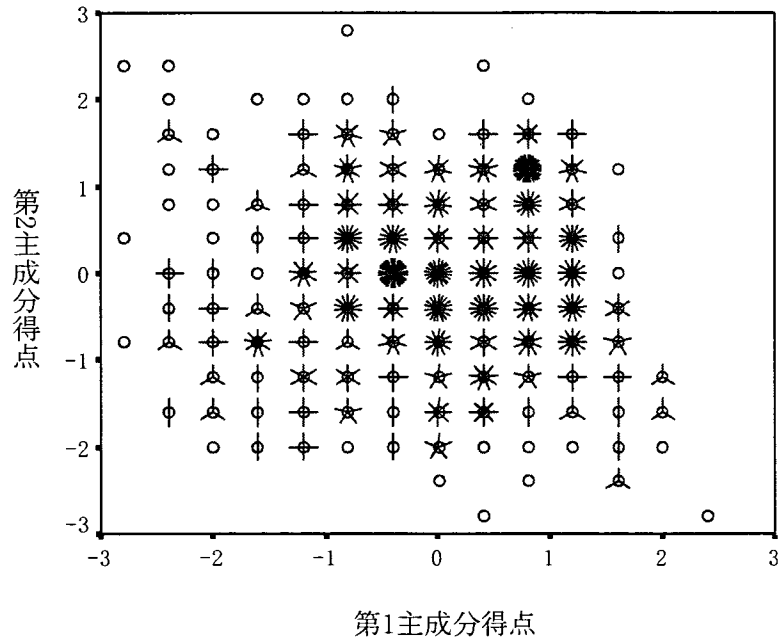
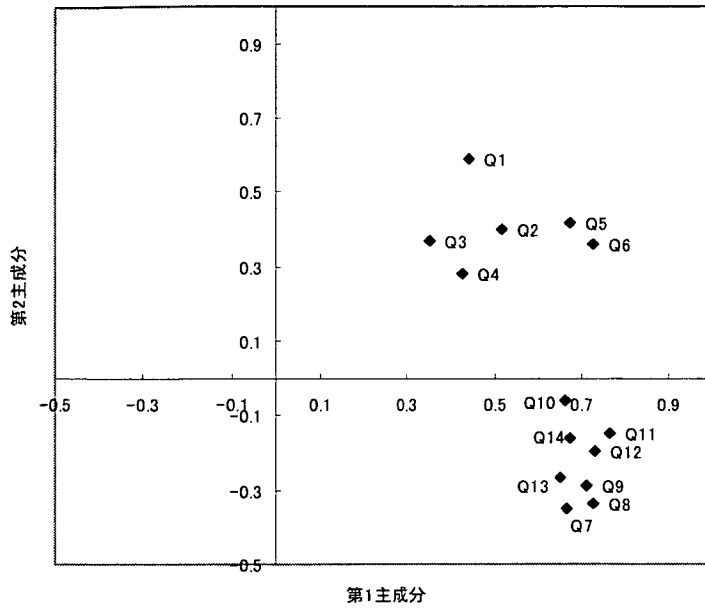
一人退院 \* 医師の退職 Crosstabulation

			Q28_1		Total
			.00	1.00	
一人退院	1.00	Count	105	86	191
		% within 一人退院	55.0%	45.0%	100.0%
	2.00	Count	163	172	335
		% within 一人退院	48.7%	51.3%	100.0%
	3.00	Count	139	148	287
		% within 一人退院	48.4%	51.6%	100.0%
	4.00	Count	68	53	121
		% within 一人退院	56.2%	43.8%	100.0%
Total		Count	475	459	934
		% within 一人退院	50.9%	49.1%	100.0%

アンケート分析

主成分分析によるアンケート項目の分類  
負担感に関する質問

	成分	
	1	2
Q1	0.44	0.588
Q2	0.518	0.399
Q3	0.352	0.37
Q4	0.425	0.283
Q5	0.675	0.417
Q6	0.727	0.359
Q7	0.668	-0.349
Q8	0.728	-0.336
Q9	0.711	-0.288
Q10	0.664	-0.061
Q11	0.763	-0.146
Q12	0.73	-0.196
Q13	0.652	-0.266
Q14	0.672	-0.16

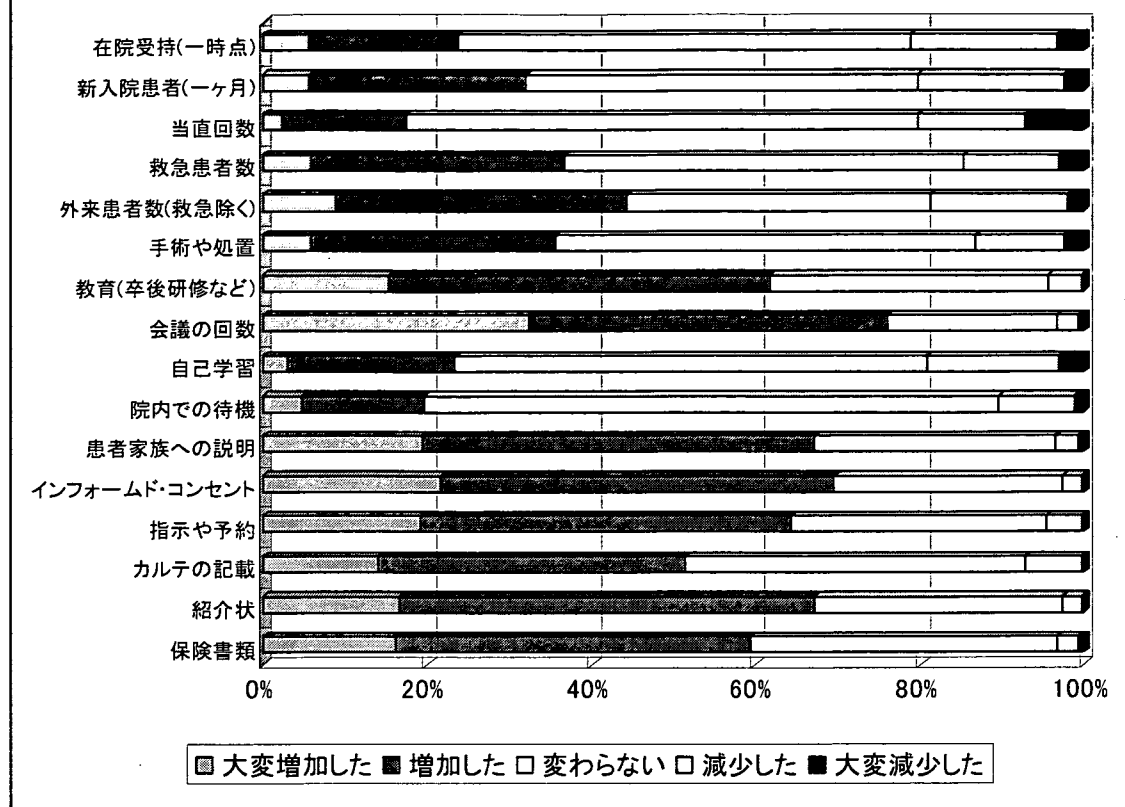


### 作業仮説の検証

1. 作業の「負担感」は実負担と相関するものの、仕事の受持ち範囲の定義や医療過誤のリスク感に左右され、特に「診療行為以外の業務」で負担感が大きい

2. 仕事の「実負担」は近年の患者数、重症度の増加により「診療行為」自体が増加し且つそれに合わせて生ずる「非医療業務」の増加によっても増大している

### 質問14 業務量の変化



3. 「診療行為」の増加に伴う実負担についてはぎりぎりのところかもしれないが相対的には負担感は少なく、「非医療業務」の役割分担の調整が悪いところで負担感が増大している。

#### 自由記載テキストマイニング

自由記載の回答をテキストマイニングツール「KH-coder」を使って分析した。以下は、頻出語句のランキングである。

Q36. 現在医師携わる業務のうち、日本の制度で、新しい職種を設置して代替する可能性のある業務と職種があると思いますか？ あるとお考えでしたら以下の枠にご意見をご記入ください。

抽出語	出現数	抽出語	出現数	抽出語	出現数
医師	121	設置	11	リング	6
書類	82	入院	11	確認	6
医療	75	負担	11	簡単	6
秘書	58	イン	10	高い	6
思う	56	クラーク	10	作る	6
職種	55	コンセント	10	作業	6
事務	53	フォーム	10	雑用	6
業務	47	各種	10	証明	6
入力	43	経営	10	情報	6
看護	42	現在	10	専属	6
保険	41	処方	10	多い	6
患者	40	書類作成	10	打ち込む	6
専門	40	知識	10	調整	6
カルテ	38	電子	10	同意	6
行う	38	問題	10	認定	6
診断	36	薬剤	10	病名	6
説明	36	オーダー	9	部分	6
記載	34	コンピューター	9	米国	6
仕事	33	記録	9	本来	6
検査	31	権限	9	臨床	6
必要	29	行為	9	ケア	5
可能	28	時間	9	サイン	5
手術	25	増やす	9	メディカル	5
作成	24	担当	9	もう少し	5
診療	23	コーディネータ	8	一部	5
麻酔	23	データ	8	家族	5
人	22	作製	8	科	5
代替	21	助手	8	研究	5
管理	20	新しい	8	見る	5
外来	18	整理	8	減る	5
代行	18	対応	8	個人	5
病院	17	導入	8	口述	5
書く	16	ある程度	7	行なう	5
制度	16	チェック	7	今	5
内容	16	ナース	7	受診	5
病棟	16	よい	7	助かる	5
予約	16	介護	7	責任	5
クラーク	15	確保	7	大変	5
記入	15	関係	7	統計	5
指示	15	研修	7	与える	5
事務職	14	治療	7	良い	5
持つ	14	紹介	7	アメリカ	4
処置	14	退院	7	オペレーター	4
資格	13	代筆	7	コンピュータ	4
伝票	13	特に	7	スケジュール	4
ほしい	11	補助	7	レベル	4
技師	11	インフォームド	6	医学	4
教育	11	オーダー	6	欧米	4
考える	11	サポート	6	学会	4
処理	11	システム	6	救急	4

上位項目には、書類、秘書、事務、入力、保険などの事務作業に関連する項目が頻出している。医療秘書という組み合わせで頻繁に出てきており、需要が高いことが伺える。

Q 3 7 医師の業務をどのようにしたら減らせると思いますか？ どのようなアイデアでも結構ですので、ご記入ください。

抽出語	出現数	抽出語	出現数	抽出語	出現数
医師	250	現在	17	場合	9
医療	114	事務職	17	退院	9
業務	91	減る	16	大学	9
病院	86	専門	16	報酬	9
書類	84	確保	15	確認	8
思う	82	作業	15	完全	8
増やす	72	伝票	15	基本	8
患者	66	リング	14	作る	8
事務	59	開業医	14	削減	8
診療	55	経営	14	自分	8
看護	49	統一	14	手術	8
仕事	49	オーダー	13	集中	8
必要	45	制限	13	情報	8
時間	42	責任	13	人員	8
減らす	38	全て	13	体制	8
保険	37	代行	13	対応	8
行う	36	地域	13	分担	8
職種	36	特に	13	いい	7
当直	35	予約	13	一般	7
カルテ	34	作成	12	家族	7
勤務	33	上記	12	会社	7
負担	32	人数	12	改善	7
救急	31	内容	12	管理	7
外来	30	オーダー	11	関わる	7
診断	28	クラーク	11	記入	7
増加	28	軽減	11	義務	7
多い	27	主治医	11	休日	7
入力	27	病棟	11	求める	7
説明	26	ある程度	10	結果	7
システム	25	コンピューター	10	権限	7
書く	25	環境	10	現場	7
数	25	教育	10	口頭	7
入院	25	研修	10	実際	7
電子	24	効率	10	社会	7
検査	23	高い	10	処理	7
人	23	少ない	10	書類作成	7
増員	21	紹介	10	状態	7
秘書	21	証明	10	診る	7
記載	20	上げる	10	絶対	7
考える	20	廃止	10	全く	7
指示	20	配置	10	全体	7
受診	20	不足	10	働く	7
制度	20	夜間	10	任せる	7
増える	20	介護	9	非常	7
導入	20	関係	9	部分	7
代替	19	含める	9	文書	7
よい	18	行為	9	無駄	7
他	18	国	9	有料	7
ほしい	17	最終	9	与える	7
可能	17	持つ	9	欲しい	7

書類や事務などが上位に来ており、これらの業務が負担になっていると推測出来る。これに対して、電子、システム、コンピューターなどの医療IT関連の語句が登場している。

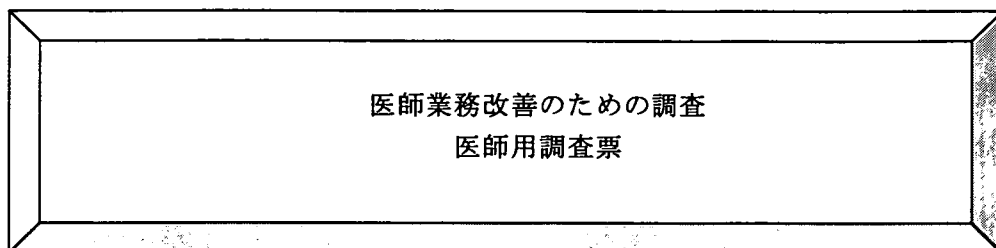


Q38 医師の業務負担が近年増加していることについて、その原因や問題点などご意見をお聞かせください。

抽出語	出現数	抽出語	出現数	抽出語	出現数
医師	334	カルテ	19	内容	14
医療	311	コンセント	19	入院	14
患者	186	フォーム	19	システム	13
増加	147	外来	19	リスク	13
思う	135	教育	19	開業	13
病院	129	言う	19	期待	13
業務	106	事故	19	記載	13
負担	103	抑制	19	傾向	13
多い	98	レベル	18	国	13
勤務	90	家族	18	事務	13
時間	90	科	18	手術	13
書類	73	会議	18	上げる	13
必要	72	求める	18	人間	13
増える	67	現場	18	絶対	13
仕事	65	他	18	増やす	13
不足	65	大きい	18	同意	13
制度	63	悪い	17	忙しい	13
説明	55	過剰	17	理解	13
診療	50	政策	17	臨床	13
研修	49	専門	17	ミス	12
問題	48	大学	17	確保	12
マスコミ	41	報道	17	機能	12
原因	39	労働	17	義務	12
要求	39	改善	16	給料	12
訴訟	38	削減	16	結果	12
人	37	治療	16	検査	12
減少	36	集中	16	減らす	12
責任	35	女性	16	効率	12
開業医	33	状況	16	今	12
救急	33	数	16	最近	12
社会	33	全て	16	自体	12
少ない	33	サービス	15	低下	12
保険	28	ストレス	15	医局	11
当直	27	安全	15	感じる	11
評価	27	給与	15	個人	11
考える	26	高齢	15	書く	11
日本	26	国民	15	小児科	11
特に	25	精神	15	体制	11
行う	24	電子	15	地域	11
対応	24	非常	15	努力	11
伴う	24	以前	14	働く	11
報酬	24	看護	14	得る	11
意識	23	強い	14	病気	11
減る	22	高い	14	崩壊	11
増大	22	自分	14	労力	11
関係	21	受診	14	アンケート	10
権利	21	収入	14	過度	10
経営	20	職種	14	外科	10
高度	20	診る	14	格差	10
イン	19	知識	14	時代	10

書類、勤務時間、説明、研修などが原因を表す表現として頻出している。また、マスコミや訴訟、制度などの環境要因も大きな影響として感じていると考えられる。

付録



## 本調査へのご協力をお願い

近年、急性期病院を中心に医師に負担がかかり、若年医師の離職が進んでいると言われてい  
ます。このような状況に対しては医師の勤務実態を明らかにしどのような負担が増加している  
かを把握する必要があります。それに基づき改善方策を考え、「社会保険病院グループ」とし  
て意見をまとめ、「全国の他の病院」にも貢献できればと考えております。そのため結果をま  
とめて厚生労働省に政策提言したいと考えております。

そこで本調査では社会保険病院の「現場の先生」方にご意見を伺い、全社連として意見をま  
とめる必要がございます。

日本の医師の現状を改善するため、ぜひご協力をお願い申し上げます。

なお、本研究は厚生労働省科学研究「質効率向上と職業間連携を目指した病棟マネジメント  
の研究」(主任研究者長谷川敏彦)班に協力していただき協同で研究する事となっております。

したがって分析の過程で各個別の医師を同定することは致しませんし、個別の解答を各病院  
に対してフィードバックすることも致しません。皆様の忌憚ないご意見をお聞かせください。

「医師の病院業務の実態に関する調査研究」研究班長  
社会保険中央総合病院  
院長 齊藤 壽一  
平成 19 年 8 月 8 日

期日：平成 19 年 8 月 31 日

回収方法：各病院 ○○係

問合せ先：日本医科大学医療管理学主任教授・長谷川敏彦

担当：熊田 TEL03-3822-2131 内線 5412 FAX03-3822-8144

### 記入要領

数字については、□の中に、考え方については、選択肢の中で該当するものを一つ選んで○を  
つけてください。複数回答可の設問については「複数回答可」の但し書きがあります。アンケ  
ート設問 C・D に登場する用語については、以下に定義を解説します。

- 自己学習：直接外来・入院診療患者に関係ない学習（関連医学雑誌に目を通す、インターネ  
ットで文献検索するなど）や研修（院内外の講習会・講演会・説明会参加を含む）。
- 会議：病院で診療のみならず経営のために開かれた委員会なども含む会議
- 教育：研修医、他の医師、看護師などの医療従事者の教育（医療行為のサポートで現場に立  
ち会い、指示を与える場合も含む）
- 新入院患者：新しく入院してきた患者の回数
- 在院受持患者：主治医または副主治医としてその日に受け持っている患者の総数
- 外来患者：外来で直接診療した患者

A. 先生ご自身についてお聞きします

問 1. 年齢  歳

問 2. 性別  1. 男性 2. 女性

問 3. 卒業年次 大正・昭和・平成  年

問 4. 診療科

- |   |                                  |        |       |
|---|----------------------------------|--------|-------|
| 1. 内科系 ( <input type="text"/> 科)          | 2. 外科系 ( <input type="text"/> 科) |        |       |
| 3. 産婦人科 (分娩取り扱い <input type="text"/> 有・無) |                                  |        |       |
| 4. 小児科                                    | 5. 精神科                           | 6. 麻酔科 | 7. 病理 |
| 8. 放射線科                                   | 9. その他 ( <input type="text"/> 科) |        |       |

問 5. 勤務は常勤ですか ?  1. はい 2. いいえ

問 6. 役職  1. 初期臨床研修医 2. 後期研修医 3. 管理職以外のスタッフ医師  
4. 院長副院長以外の管理職 (医長以上) 5. 院長・副院長  
6. その他 (  )

問 7. この4年間(2003年から現在まで)にポジションに変化はありましたか?

1. 不変 2. 変わった  →  1. 研修医から一般医に 2. 一般職から医長に  
3. 医師から部長に 4. 部長から副院長や院長に  
5. その他 (  )

問 8. この病院には何年間、勤務されていますか?  年

B. 現在の診療についてお聞きします

問 9. 一ヶ月の当直は何回ですか? (過去半年くらいの平均)  回

問 10. 入院中の受持ち患者は何人ですか? (過去半年くらいの平均)  人

問 11. 外来を一週間当たり何日受け持っていますか?  日  
合計何時間ですか? (過去半年くらいの平均)  時間

問 12. 手術をされていますか?  1. している 2. していない

問 13. この病院に4年以上(2003年から現在まで)勤務していますか?

1. はい 2. いいえ

C. 前ページB-問2で「1.はい」と答えた方のみ、業務量の変化についてお聞きします  
 問 14. 2003年頃(4年前)と比較して最近(半年程度)でどのように変化したと思われますか?  
 下記項目以外に業務量が増加した項目があれば、下に追加記入してください。

		大変増加した	増加した	変わらない	減少した	大変減少した
1	在院受持(一時点)	1	2	3	4	5
2	新入院患者(一ヶ月)	1	2	3	4	5
3	当直回数	1	2	3	4	5
4	救急患者数	1	2	3	4	5
5	外来患者数(救急除く)	1	2	3	4	5
6	手術や処置	1	2	3	4	5
7	教育(卒後研修など)	1	2	3	4	5
8	会議の回数	1	2	3	4	5
9	自己学習	1	2	3	4	5
10	院内での待機	1	2	3	4	5
11	患者家族への説明	1	2	3	4	5
12	インフォームド・コンセント	1	2	3	4	5
13	指示や予約	1	2	3	4	5
14	カルテの記載	1	2	3	4	5
15	紹介状	1	2	3	4	5
16	保険書類	1	2	3	4	5
追加1		1	2	3	4	5
追加2		1	2	3	4	5

D. 全員の方に、現在の業務についてお聞きします  
 問 15. 現状の業務の負担、改善の必要性に関して、まず、負担改善が必要とお考えの業務について、追加があれば以下の15項目以降の枠に追加してください。次に「負担の程度」、「改善の必要性」について○を付けて下さい。

		大変負担	負担がある	負担ではない	改善が必要	改善の必要はない
1	教育	1	2	3	1	2
2	会議(病院関係)	1	2	3	1	2
3	自己学習	1	2	3	1	2
4	院内での待機	1	2	3	1	2
5	患者・家族への説明	1	2	3	1	2
6	インフォームド・コンセント手続	1	2	3	1	2
7	伝票	1	2	3	1	2
8	予約(検査、処置等)	1	2	3	1	2
9	指示	1	2	3	1	2
10	カルテの記載(入力)	1	2	3	1	2
11	紹介状	1	2	3	1	2
12	診断書	1	2	3	1	2
13	DPC書類	1	2	3	1	2
14	私的保険書類	1	2	3	1	2
追加		1	2	3	1	2

1						
追加 2		1	2	3	1	2
追加 3		1	2	3	1	2

問 16. 医師の業務の代替可能性についてお聞きします  
 (上記質問で、追加項目があれば同様に追加してください)

		全て医師が行うべき	一部他職種にて代替可能	2と回答された方のみ どのような職種にて代替可能ですか？		
				看護師	事務職	その他
1	教育	1	2	1	2	3 ( )
2	会議(病院関係)	1	2	1	2	3 ( )
3	自己学習	1	2	1	2	3 ( )
4	院内での待機	1	2	1	2	3 ( )
5	患者・家族への説明	1	2	1	2	3 ( )
6	インフォームド・コンセント手続	1	2	1	2	3 ( )
7	伝票	1	2	1	2	3 ( )
8	予約(検査、処置等)	1	2	1	2	3 ( )
9	指示	1	2	1	2	3 ( )
10	カルテの記載(入力)	1	2	1	2	3 ( )
11	紹介状	1	2	1	2	3 ( )
12	診断書	1	2	1	2	3 ( )
13	DPC書類	1	2	1	2	3 ( )
14	私的保険書類	1	2	1	2	3 ( )
追加 1		1	2	1	2	3 ( )
追加 2		1	2	1	2	3 ( )
追加 3		1	2	1	2	3 ( )

問 17. 現在、あなたが携わる業務のうち、およそ何%が医師の業務ではないと思いますか？

1. 2%以下 2. 2-5% 3. 5-10% 4. 10-20% 5. 20-50% 6. 50%以上

問 18. 上記(医師の業務ではないと思われる業務)のうち、どの程度が他職種にて代替可能と判断されますか？(機械やシステムなどで代替できるとと思われる部分を除いた業務についてご記入ください。)

1. 100% 2. 80% 3. 75% 4. 66% 5. 50% 6. 33% 7. 20% 8. 10% 9. 0%

E. 先生のお考えをお聞かせください

問 19. 医師の業務について

1. 診療も診療以外の負担も増加していない
2. 診療は増加していないが、診療以外の負担が増加している
3. 診療は増加しているが、診療以外の負担は増加していない
4. 診療も増加しているし、診療以外の負担も増加している

問 20. 直接診療以外の業務について

1. 医師は出来る限り直接診療のみを実施すべきである
2. 医師も多少は診療以外の業務を実施すべきである
3. 医師も進んで診療以外の業務を実施すべきである

問 21. 患者さんの苦情や説明の要望について

1. 最近苦情が多く、説明を求めすぎる
2. 最近、事故などが増加し、苦情や説明の要求は仕方ないと思う
3. 以前と変わらない

問 22. 事故や医療安全について

1. 事故や訴訟が気になる
2. 事故や訴訟は気にならない

問 23. 最近ガイドラインや保険による制限で診療の裁量権が減少しているという意見について

1. そう思う
2. そうは思わない
3. 分からない

問 24. 看護師について

1. 最近、業務負担が増加していると思う
2. 不変と思う
3. 減少していると思う

問 25. 看護師の業務についてどうお感じですか

1. 看護師以外でも出来る業務を抱えて忙しくしている
2. 配置人数と業務が一致している
3. もう少し医師の業務を代替できるはずだ

問 26. 医師と他職種の確保について

1. 法律を変更してでも他職種に権限を与え、仕事を担ってもらうべきだ
2. 現医師法の下では、これまで通りの役割で業務をすべきだ

問 27. 院内の電子化（ITの整備、オーダーリングの導入）について（複数回答可）

1. 医師の業務の効率化が期待できる
2. 医師の業務は変わらない
3. 医師のオーダーが必須なので精神的負担が増える
4. 医師の作業が増える

問 28. 医師の離職の現状について（複数回答可）

1. 周りの医師でも仕事が増加して退職した人がいる
2. 辞めたいと言っている人がいる
3. あまり離職の話は聞かない



問 29. 医師の負担が増加している原因、もしくは影響が大きいと思われる順に各項目に順番を付けてください。

- |                  |                        |               |
|------------------|------------------------|---------------|
| 1. 事故 ( ) 位      | 2. インフォームド・コンセント ( ) 位 | 3. 経営強化 ( ) 位 |
| 4. 新研修医制度 ( ) 位  | 5. 保険書類の煩雑化 ( ) 位      |               |
| 6. その他 ( ) ( ) 位 |                        |               |

問 30. 優先順位について

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1. 医師としては、個人の事情より仕事を優先させるべきだ      |
| 2. 医師といえども人間なので家庭や趣味などを大切にするのは当然だ |

F. 職業性のストレスについてお伺いします

問 31. あなたの仕事についてうかがいます。最もあてはまるものに○を付けてください。

		そうだ	まあ そうだ	やや ちがう	ちがう
1	非常にたくさんの仕事をしなければならない	1	2	3	4
2	時間内に仕事が処理しきれない	1	2	3	4
3	一生懸命働かなければならない	1	2	3	4
4	かなり注意を集中する必要がある	1	2	3	4
5	高度の知識や技術が必要なむずかしい仕事だ	1	2	3	4
6	勤務時間中はいつも仕事のことを考えていなければならない	1	2	3	4
7	からだを大変よく使う仕事だ	1	2	3	4
8	自分のペースで仕事ができる	1	2	3	4
9	自分で仕事の順番・やり方を決めることができる	1	2	3	4
10	職場の仕事の方針に自分の意見を反映できる	1	2	3	4
11	自分の技能や知識を仕事で使うことが少ない	1	2	3	4
12	私の部署内で意見のくい違いがある	1	2	3	4
13	私の部署と他の部署とはうまく合わない	1	2	3	4
14	私の職場の雰囲気は友好的である	1	2	3	4
15	私の職場の作業環境（騒音、照明、温度、換気など）はよくない	1	2	3	4
16	仕事の内容は自分にあっている	1	2	3	4
17	働きがいのある仕事だ	1	2	3	4

問 32. あなたの周りの方々について伺います。最もあてはまるものに○を付けてください。

次の人たちはどのくらい気軽に話ができますか？

		非常に	かなり	多少	全くない
1	上司	1	2	3	4
2	職場の同僚	1	2	3	4
3	配偶者、家族、友人等	1	2	3	4

問 33. あなたが困った時、次の人たちはどのくらい頼りになりますか？

		非常に	かなり	多少	全くない
1	上司	1	2	3	4
2	職場の同僚	1	2	3	4
3	配偶者、家族、友人等	1	2	3	4

問 34. あなたの個人的な問題を相談したら、次の人たちはどのくらい聞いてくれますか？

		非常に	かなり	多少	全くない
1	上司	1	2	3	4
2	職場の同僚	1	2	3	4
3	配偶者、家族、友人等	1	2	3	4

問 35. 満足度についてうかがいます。最もあてはまるものに○を付けてください。

		満足	まあ 満足	やや 不満足	不満足
1	仕事に満足だ	1	2	3	4
2	家庭生活に満足だ	1	2	3	4

G. 自由にお書きください

問 36. 現在医師携わる業務のうち、日本の制度で、新しい職種を設置して代替する可能性のある業務と職種があると思いますか？ ありとお考えでしたら以下の枠にご意見をご記入ください。

も結

構ですので、ご記入ください。

をお

聞かせください。

医師業務改善のための調査設問D、問 17. および問 18. の調査結果から医師の業務代替可能性の割合を求める。医師の業務代替可能性の度数分布は表 1 を参照

表 1 医師の業務代替可能性度数分布

医師の業務代替可能性 (単位:%)	度数	パーセント	累積パーセント
0	18	1.9	2
0.35	5	0.5	2.5
0.7	3	0.3	2.9
0.75	24	2.6	5.5
1.155	4	0.4	6
1.5	28	3	9.1
1.75	17	1.8	11
2.475	14	1.5	12.5
2.625	9	1	13.5
2.8	10	1.1	14.6
3	48	5.1	19.9
3.5	13	1.4	21.3
3.75	58	6.2	27.8
4.95	25	2.7	30.5
5.625	8	0.9	31.4
6	25	2.7	34.2
7	18	1.9	36.2
7.5	150	16	52.8
9.9	15	1.6	54.4
10	10	1.1	55.5
11.25	31	3.3	59
11.55	54	5.8	64.9
12	57	6.1	71.2
15	29	3.1	74.4
17.5	83	8.9	83.6
20	1	0.1	83.7
23.1	18	1.9	85.7
24.75	3	0.3	86.1
26.25	20	2.1	88.3
28	37	4	92.4
35	14	1.5	93.9
37.5	16	1.7	95.7
49.5	4	0.4	96.1
50	3	0.3	96.5
56.25	5	0.5	97
60	14	1.5	98.6
75	4	0.4	99
80	1	0.1	99.1
100	8	0.9	100
合計	904	96.7	